

医療機関におけるワクチン接種の対応

ピークの供給量よりも供給量が約4割減少しているが、8月中は一定程度の供給が可能となる見通し



今後の医療機関でのワクチン接種の対応

○各医療機関が、供給量等の状況に応じて、各区分における予約・接種の可否を判断

- ・基礎疾患を有する18歳以上64歳以下の方の新規予約および接種を再開
- ・優先接種対象者(福祉施設や学校関係者など)の予約および接種を開始
- ・16歳以上64歳未満の方の予約および接種を開始